

31137 小児看護学Ⅰ（健康な小児の生活支援） a、 b Pediatric Nursing I (Lifestyle Assistance for Healthy Children)		2 年次～ 後期 1 単位	
担当者	藤村 眞弓／松澤 明美／津田 茂子	履修可能学科	N 必
		関連資格	看護 (N)
サブタイトル			
授業内容 ・ ねらい	小児の成長発達の状態に応じて、その成長発達を促進できる看護を実践するための基礎的知識を修得する。。さらには、成長発達の途上にある子どもを取り巻く環境によって、その健康や生活が脅かされることもあるため、その状況を理解するための基礎的知識を修得する。		
授業計画	1. 小児の成長発達に関連する影響因子とその評価 2. 小児の成長発達と評価 3. 乳児のアセスメントと生活支援 4. 乳児のアセスメントと生活支援 5. 乳児のアセスメントと生活支援 6. 幼児のアセスメントと生活支援 7. 幼児のアセスメントと生活支援 8. 幼児のアセスメントと生活支援 9. 学童思春期のアセスメントと生活支援 10. 学童思春期のアセスメントと生活支援 11. 学童思春期のアセスメントと生活支援 12. 小児の健康障害と家族の看護 13. 小児の健康障害と家族の看護 14. 小児の障害と家族の看護 15. 小児の障害と家族の看護		
教科書 参考書	教) 系統看護学講座専門 2 2 小児看護学概論 小児臨床看護総論 小児看護学 1 参) その都度提示する		
評価方法	グループワーク参加度と発表評価 3 0 % 授業参加状況と出席率 1 0 % テスト 6 0 %		
事前準備学習 履修条件等	日頃から子どもの成長発達に興味を持って観察をすること。さらに成長期看護論で学んだことを生かし、子どもをとりまく様々な環境に目を向けるように取り組むこと。		